

【報道関係者各位】

クリ収穫作業時間が約1/3に短縮！ 機械メーカーと新たなクリ収穫機を共同開発
クリ収穫作業の機械化に向けた実演会を開催します

県農業総合センターでは、クリ収穫作業の省力化による経営体の所得向上を目的に、(株)オーレックおよび生産者、県央農林事務所笠間地域農業改良普及センター等とともに、クリ収穫機を共同開発しました。

本年7月に市販化予定のクリ収穫機について、活用を見込むクリ生産者等(約100名)を対象に実演会を開催しますので、是非とも取材くださるようご案内いたします。

1. 日時 令和5年4月27日(木) 13:30~15:30
2. 会場 農業総合センター園芸研究所クリ試験圃場・農業総合センター大研修室
(住所:茨城県笠間市安居3165-1、TEL:0299-45-8322)
※集合・受付場所:園芸研究所玄関前ロータリー(受付時間:13:00~13:30)

3. 内容

時間	次第	具体的内容
13:30~13:40	集合・移動	受付後、集合場所から園芸研究所クリ試験圃場へ移動
13:40~13:45	開会	あいさつ、日程説明
13:45~14:25	圃場実演会	・クリ収穫機の概要説明・実演(株式会社オーレック) ・「栗いがむき機」の展示・説明(株式会社ニシザワ)
14:25~14:40	移動	園芸研究所クリ試験圃場から農業総合センター大研修室へ移動
14:40~15:30	室内検討会 閉会	・クリ収穫機の詳細説明(株式会社オーレック) ・クリ収穫機の調査結果説明(県機関) ・情報共有(収穫技術体系化の取組、補助事業説明等)(県機関)

4. 主催 茨城県農業総合センター、農業技術課、産地振興課
5. 参集者 当実演会には、機械の導入を検討している加工用途向けクリ生産者、クリ収穫作業の機械化に関心が高い生産者および関係者併せて約100名の参加を見込んでいます。



手収穫から

クリ経営の収穫作業は、総労働時間の約44%を占めており、担い手の高齢化、収穫作業人員の確保が難しくなるなか、規模拡大の阻害要因になっています。

これまで本県のクリ経営規模に適する実用的なクリ収穫機が無く開発が望まれていました。

今回の実演機械は、毬クリをほぼ100%、クリ果実のみでも70~80%収穫する能力があり、「栗いがむき機」等と組み合わせることで、クリ収穫作業の機械化体系確立に向けた革新的な機械になると期待されています。



【本件に関するお問い合わせ先】 茨城県農業総合センター企画情報部専門技術指導員室 担当:門脇
TEL:0299-45-8322 FAX:0299-45-8340